



法華寺仁王門と河津桜

■ キョウヨウとキョウイク 榎本享二

昨年11月3日に開催された「9・13元気かい(会)」で講演された狩野陽二さんが面白い事をおっしゃっていました。後期高齢者の我々が70代、80代を生き生きと乗り切って90代まで元気に暮らしてゆくためのポイントは「キョウヨウ」と「キョウイク」だと。

「キョウヨウ」とは「今日用事がある」、「キョウイク」とは「今日行くところがある」という事だそうです。つまり毎日何らかの用事を作って積極的に行動することを心掛けることが大切だそうです。確かに元気な高齢者は皆さん毎日飛び回っていて元気ですよね。半面、何もしないでボケーっとしている人は痴ほう症になる傾向が高いようです。

シニアクラブでは皆様方が積極的に行動して生き生きと暮らして頂くために、いろいろなイベントを企画してこれに参加していただくべく活動しています。私はイベントの企画担当として頑張っているところです。「JVCシニアゴルフ交流会」、「円覚寺での座禅・写経会」、「下山静香コンサート」、「アウトドア体験会」など、皆さんに楽しく参加いただいています。

昨年より新企画「男の料理教室」を新たに企画、

その第2弾として2月に「蕎麦打ち体験会」を実施し11名の方が参加されました。蕎麦打ちの会「二・八の会」の皆様のマンツーマンの指導をいただき参加の皆さん初めての蕎麦打ちに戸惑いながらも必死に蕎麦を打っていました。私も初めて体験してみてなかなか奥の深い技だと感じました。

最後には、指導いただいた講師の皆様の手作り「江戸前鴨せいろ」をいただきました。とてもおいしかったです。

<http://jvc-senior.com/page345.html> を参照ください。

「二・八の会」では月3回のそば打ち会を開催して腕を磨き、“そば道”段位の昇段に励んでいるとのことです。「キョウヨウ」、「キョウイク」よりも一段と高い目標をもって活動していると思います。

【参考】(社)全麺協 <https://www.zenmenkyo.com/grade.html>

男の料理教室はシリーズ企画として今後も継続していく予定です。皆さんふるってご参加ください。

こういったイベントを企画実践してみるとシニアクラブの皆さんはとて芸達者で、それぞれが“得意技”を沢山お持ちのようです。その得意技をシニアクラブの多くの会員に紹介して頂きご自分を自慢してみませんか？是非それをご提案ください。

今後も新しい企画をどんどん立ち上げてゆくつもりです。そしてそれを継続させていきたいと思っています。ご支援をよろしくお願いいたします。



下山静香さんのコンサート会場でツーショット

■ Online 会合報告 (2024.2.20)

江戸時代も後期となると街道もの浮世絵は様々な絵師により描かれて、特に東海道53



次シリーズは多くの版元から出版されました。北斎は広重よりも37歳年上です。浮世絵のテーマは時代とともに変化しており、街道ものに描かれた絵の内容も発売された年代によって違いがあります。今回は2人の東海道を比較してみました。

<http://jvc-senior.com/20240220online.pdf> を参照

北斎、広重それぞれ東海道ものは他にも出版されており、これからもこの会合ではそれをテーマに進める予定です。

■ SLIM (月面探査機) 休眠と目覚め

1月に日本の月面着陸船SLIMについて記載しましたが、2月23日(日本時間)には米国民間企業初の月面着陸船成功のニュースがありました。

宇宙ビジネスがこれから活発化するようです。

SLIMは逆立ち状態で着陸しましたが、米国の着陸船「ノバC」も着陸後に横倒しになってしまったとのこと。しかし通信は継続できているようです。

SLIMは本来なら着陸後に横に寝る形になる筈であったのが、逆立ち状態のままとなってしまったため太陽電池が正常に働かないのではないかと心配されていました。しかし、苦しい態勢ながらも通信が確立できたことが確認され、間もなく着陸地点が夜となりSLIMを休眠状態にして夜明けを待つこととなりました。月の夜は2週間ほど続き、周辺



気温は -170°C にもなるとのこと、通信が再開された2月25日には「極寒の夜に耐え再起動」と報道されていました。

2月15日頃には月面で朝を迎えていた筈で、少し目覚めが遅かったようですが、機器の温度は $+100^{\circ}\text{C}$ にもなっていたとか。非常に過酷な環境下でこれからもしっかりと働いてほしいものです。

一方で、着陸直後に苦境にあった親の状況を地球に伝えた SORA-Q は今どうしているのでしょうか。(こちらの電池ははて?)



■ TSMC 稼働開始

台湾の半導体企業TSMCが2月24日に熊本で工場稼働を開始しました。地元では雇用も増え活気があふれているようですが水資源汚染が心配との話も出ています。日本政府の補助も含めて総額3兆円もの投資になるとのことで好循環となることを願います。

■ 株だけ高≠景気好調

2月23日(金)は天皇誕生日で休日となり、多くの人が3連休となったことでしょう。天気はあいにくでしたが

この日の新聞に大きな文字で**東証 史上最高値**と言う文字が躍っていました。前日株価が34年前のバブル期の高値を超えたとのニュースでした。テレビでも街中のインタビューで道行く人に意見・感想を求めていましたが、ほとんどの人が「景気好調の実感なし」と話していました。庶民にしてみると物価高騰に実質賃金の上昇が追いつかない現状では、日々の生活感として当然な感覚でしょう。

新NISA導入、国内企業の業績好調、中国への投資マネーが日本に流れている云々、株価高騰の理由はいろいろあげられてはいますが、「**株価上昇=景気上昇**」とはならないようです。国民の消費傾向が上向かない限りその感覚はありません。

日本のGDPがドイツに抜かれて“**世界第4位に転落!**”と、一部にはかなりセンセーショナルな見出しで書かれたりしていましたが、日本のGDPの

日本のGDP割合	
消費	60%
民間投資	15%
政府支出	20%
輸出>輸入	5%

約6割が個人や世帯の消費で占められており、それが長い間低迷していたためにGDPの伸びが進展しなかった結果です。

2月から春闘が始まっています。業績好調な一部の企業ではすでに“満額回答”が示されたとのニュースも聞こえています。企業規模や雇用形態に関係なく、世の中全てのレベルで実質賃金の上昇を勝ち取ってほしいと願うところです。

■ 事務局から

右図はNHK特設サイトに示された新型コロナウイルスの感染状況です。今年の冬のピークは少し下がりはじめたようです。いつまでもコロナを理由にして活動を停滞させてはならないでしょう。巻頭に榎本幹事が記したようにシニアクラブイベント企画を活発化させていきます。



3月12日(火)深川散策、4月12日(金)男の料理教室第3弾を予定しています。HPにも詳細が載っているので参照ください。もう春です、会員の皆さん家に「居たきり老人」にならないよう外に向かって飛び出しましょう。



事務局長 田代 周